

平成26年度 大学院人文科学府修士課程第1期入学試験問題

( 独 文 学 )

I. 全文を和訳しなさい。

(著作権保護のため、Web公開版では問題文を削除した。出典は以下のとおりである。 Glavinic, Thomas: Carl Haffners Liebe zum Unentschieden. München 2006, S. 28, Z.1 - Z. 15, u. S. 29, Z. 4 - Z. 18.)

(注) manövrieren: 巧みに操る

II. 以下の文章はいずれもドイツの画家デューラーについて書かれている。全文を和訳しなさい。

(1)

(著作権保護のため、Web 公開版では問題文を削除した。出典は以下のとおりである。 Schauerte, Thomas: Dürer. Stuttgart 2012. 折り返し部分の文章 37 行。)

(2)

(著作権保護のため、Web 公開版では問題文を削除した。出典は以下のとおりである。 Schauerte, Thomas: Dürer. Stuttgart 2012, S. 106, Z. 2 – 15.)

Ⅲ. 以下の項目から合計三つを選び、それぞれ 50 字以上で説明しなさい。

- (1) Partikel
- (2) Frühneuhochdeutsch
- (3) Friedrich Hölderlin
- (4) Richard Wagner
- (5) Rudolf Kassner

Ⅳ. これまでの研究成果ならびに今後の研究計画についてドイツ語で記せ。  
(解答用紙一枚以内)